

「第2回 道づくり会議」について



■会議の内容

第2回 道づくり会議が1月19日の午後7時から中部公民館で開催されました。当日は大変寒い日でありましたが、11名の方にご参加いただき活発な議論が交わされました。

会議では、事務局よりアンケート調査の結果報告、及びアンケートで頂いた意見を中央通り線を整備するにあたり群馬県が「7つの配慮する観点」に分類したことなど説明を行った後、2つのグループに分かれ、配慮する観点は「これでいいか?」、どの観点を「優先するべきか?」、この観点に対応するためには「どんな整備が必要か?」などについて意見を出し合っていました。

■会議の結果

2つのグループで議論した後、それぞれの内容の発表が行われました。主な意見は右表のとおりです。

やはりアンケート調査で頂いたものと同様の意見や要望が主となりました。

また、「7つの配慮する観点」についても、どれを優先するべきかまでは議論が進みませんでした。これらの観点で道路整備の計画を進める方向は概ね了解されました。

- ・道路整備にあたって歩車分離は大前提。
- ・まちに人を呼ぶためには歩行者・自転車・自動車の安全性や景観の美化が不可欠。
- ・活性化のために下町の様な幅員が必要なのか疑問
- ・下町の状況を踏まえて街路灯の整備などが必要
- ・計画から整備完了まで全体の時間を短くしてほしい
- ・商店街に影響が出ないよう工事期間を短くしてほしい
- ・道路整備と街づくりとは意味合いが違うので分けて考えるべき。

■今後の進め方

今回話し合っていた「7つの配慮する観点」に基づいた整備案を群馬県で何案か作成します。ある程度、具体的な道路構造(道路幅、歩道・車道構造など)を基に、次回の道づくり会議では更に議論を深めていきたいと考えています。

【スケジュール】

	群馬県	お知らせ	皆さまの参加の場
H26 10月		検討の目的と進め方	道づくり会議(第1回)
		アンケート調査の実施	
11月		地域の課題の抽出	アンケートの回収
12月	アンケートの結果をまとめます。また、必要に応じて、交通量などの調査を実施します。	道づくり通信(第1号)	
H27 1月		アンケート結果を踏まえ配慮する観点の検討	道づくり会議(第2回)
2月	会議の意見をもとに資料の作成を行います。	今回はココです	
		道づくり通信(第2号)	
3月		対策案の比較検討	道づくり会議(第3回)
		道づくり通信(第3号)	

年度末までを目標に県・館林市として整備案をまとめます。

※各作業の状況等により、若干スケジュールが変更となることがありますので、ご了承ください。



第2回道づくり会議の様子

◇第3回道づくり会議について

アンケート調査では44名の方が道づくり会議に参加したいとの回答を頂きましたが、第2回会議では11名の参加にとどまりました。

第3回道づくり会議では、より具体的に道路構造などについて検討を進めていく予定です。

今まで参加されていない方でも全く支障ありません。次回で会議は最後となりますので、是非お気軽にご参加ください。



発行/お問合せ

群馬県館林土木事務所 (担当:都市施設係)

〒374-0052 群馬県館林市栄町23-1

TEL:0276-72-4355(代) FAX:0276-75-3409

